

水稲用 **中期** 除草剤

セカンドショット

SONIC SPREAD® TECHNOLOGY INSIDE

S ジャンボMX

アジムスルフロン・ペノキススラム・メソトリオン粒剤

『中期専用』Sジャンボ 新登場！

拡散力が違う！



大型包装も
あります!!

30
アール
用

新技術 ソニック スプレッド® テクノロジー

プロモーション
動画をチェック!



三井化学クロップ&ライフ
ソリューション株式会社

ソニックスプレッド® テクノロジーとは…
独自のキャリアーと数種の界面活性剤の
絶妙な配合によって、優れた拡散性能を
発揮するジャンボ剤の独自製剤技術。

セカンドショット、ソニックスプレッドは登録商標です



セカンドショット[®] イス ジャンボMX

■有効成分:アジムスルフロン…0.36% ペノキスラム…0.36% メソトリオン…2.0% ■人畜毒性:普通物* 除草剤分類 2.2,27

新提案! 「中期にSジャンボ」ラクラク散布!

湛水状態で、10a当たり20個 投げ込むだけの省力中期除草を実現します。
30a程度までの田んぼなら、中に入らず畔から投げ込むだけでOK。(必ず初期剤、一発剤との体系で使用してください)

新技術「ソニックスプレッド[®]テクノロジー」だから拡散力が違う!

中期に散布することを想定して作られた中期専用のジャンボ剤です。
拡散スピードが速いので、稲が成長していても従来のジャンボ剤よりも拡散不良が起きにくくなっています。

取りこぼした雑草を幅広く防除!

有効な3成分配合で、ノビエはもちろん、SU抵抗性雑草(コナギ、ホタルイ等)から、クログワイ、オモダカ等の多年生雑草まで幅広い雑草に効果を示します。

*「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

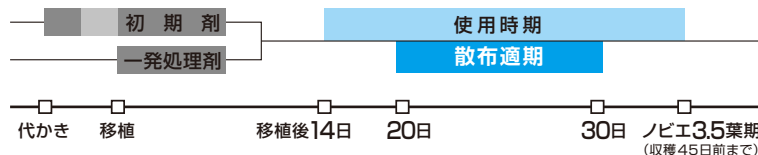
適用雑草と使用方法

2023年5月15日現在

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	アジムスルフロンを含む農薬の総使用回数	ペノキスラムを含む農薬の総使用回数	メソトリオンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	一年生雑草 及び マツパイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ ヒルムシロ セリ コウキヤガラ キシュウスズメノヒエ	移植後14日~ノビエ3.5葉期 ただし、収穫45日前まで	小包装(パック) 20個(500g) /10a	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	1回	2回以内	2回以内
直播水稲	一年生雑草 及び マツパイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稲4葉期~ノビエ4葉期 ただし、収穫45日前まで						

上手な使い方 <移植水稲の場合>

- 移植前後の初期剤、一発処理剤との体系で使用してください。
- 雑草の生育状況を見て、タイミングを逃さないように散布してください。



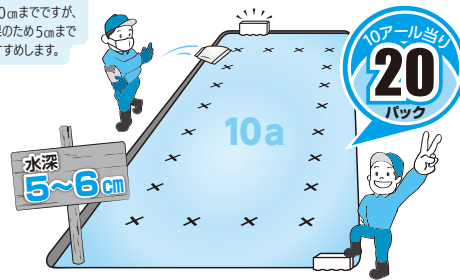
注意事項

- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきってください。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。ホタルイ(移植水稲)は草丈10cmまで、ホタルイ(直播水稲)、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ(直播水稲)、ウリカワ(直播水稲)は3葉期まで、ウリカワ(移植水稲)は4葉期まで、オモダカは矢張り葉3葉期まで、ヒルムシロ(移植水稲)は発生盛期まで、ヒルムシロ(直播水稲)は発生期まで、セリは再生期まで、コウキヤガラは草丈20cmまで、キシュウスズメノヒエは再生葉4葉期までが本剤の散布適期です。
- クログワイ、オモダカは必要に応じて有効な前処理剤と組み合わせて使用してください。また、クログワイ、オモダカに有効な前処理剤と組み合わせて連年施用することにより、さらに効果が向上します。
- 苗の植付けが均一となるように代かきをいねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にいねいに行ってください。
- 処理に当たっては、水の出入りを止めて水深5~6cmの湛水状態にし、散布後少なくとも3~4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水口を閉じてください。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 前処理剤との体系で使用し、雑草の発生状況をよく確認し、時期を失ないように散布してください。
- 本剤は小包装(パック)のまま10アール当たり20個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
- 補植は必ず散布前に行ってください。
- 藻や浮草が多発している水田では、拡散が不十分となり、部分的な葉害や効果不足を生じる可能性があるため使用をさせていただきます。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破袋することの多いように注意してください。
- 下記のような条件では葉害が発生するおそれがあるので使用をさせていただきます。
 - ①砂質土壌の水田及び漏水水田(湛水深2cm/日以上)
 - ②軟弱な苗を移植した水田
 - ③極端な浅水の田及び浮き苗の多い水田
 - ④稲の根が露出している水田
 - ⑤処理後着しい高温が続く場合
- 本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用の場合は、十分注意してください。
- 散布田の水田水を他の作物に灌水しないでください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、水管理を適正に行ってください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして行ってください。特に初めて使用する場合は異常気象時は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意してください。
 - ①眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
 - ②皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすようにしてください。
 - ③直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
 - 水溶性フィルムは吸湿性があるので湿度には十分注意し、使い残りは外袋の口を堅く閉じて保管してください。また、強く加圧されると水溶性フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにしてください。

草種別散布適期 <移植水稲の場合>

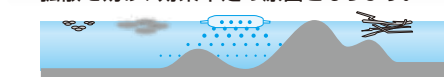
雑草名	散布適期	雑草名	散布適期
ホタルイ	草丈5cmまで*	セリ	再生期まで
ヘラオモダカ	3葉期まで	コウキヤガラ	草丈20cmまで
ミズガヤツリ	草丈15cmまで	キシュウスズメノヒエ	再生葉4葉期まで
ウリカワ	4葉期まで	コナギ	5葉期まで
クログワイ	草丈20cmまで	アゼナ	草高5cmまで
オモダカ	矢張り葉3葉期まで	クサネム	草高10cmまで
ヒルムシロ	発生盛期まで	その他一年生広葉	本葉2対程度まで

*登録は草丈10cmまでですが安定した効果のため5cmまでの使用をおすすめします。



◆散布後、3~4日間は湛水状態を保つ! 7日間は落水、かけ流しはしない。

◆藻や浮草、稲ワラ等の残遺、田面の凹凸は、拡散を妨げ、効果不足の原因となります。



◆水溶性フィルムなので濡れた手で触らない! 乾燥した場所で保管してください。

○使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ○容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ○防除日誌を記帳しましょう。

*本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

*本印刷物は2023年5月15日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

